

令和6年10月23日

各 位

会社名 三重交通グループホールディングス株式会社

代表者名 代表取締役社長 竹谷 賢一

(コード番号:3232 東証プライム、名証プレミア)

問合せ先 執行役員企画室部長 長井 康明

(TEL 059-213-0357)

令和7年3月期第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想の修正 並びに年間配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、令和6年8月7日に公表した令和7年3月期(令和6年4月1日~令和7年3月31日)の第2四半期(中間期)及び令和6年5月9日に公表した通期の連結業績予想、並びに配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正

(1) 令和7年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想の修正(令和6年4月1日~令和6年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	51,000	4, 200	4, 200	3, 200	31. 99
今回修正予想(B)	51, 100	5, 140	5, 240	4, 080	40. 76
増 減 額 (B-A)	100	940	1,040	880	
増減率(%)	0.2	22. 4	24. 8	27. 5	
(参考)前年同期連結実績 (令和6年3月期中間期)	43, 770	3, 486	3, 617	2, 704	27. 07

(2) 令和7年3月期通期の連結業績予想の修正(令和6年4月1日~令和7年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	104, 000	7, 500	7, 200	4, 800	47. 98
今回修正予想(B)	102, 000	7, 600	7, 500	5, 200	51.95
増 減 額 (B-A)	△2,000	100	300	400	
増減率(%)	Δ1.9	1. 3	4. 2	8. 3	
(参考) 前期連結実績 (令和6年3月期)	98, 218	7, 368	7, 537	4, 750	47. 52

2. 修正の理由

令和7年3月期中間期連結業績予想につきましては、営業収益は概ね前回予想並みとなる見込みですが、 営業費用は前回予想に比べ減少していることなどにより営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間 純利益においては前回予想を上回る見込みとなりました。

また、令和7年3月期通期の連結業績予想につきましては、営業収益は不動産セグメントにおいて一部物件の引渡が翌期にずれることなどによりやや減収となる見込みです。その一方で営業費用は上期に予定していた修繕費等の期ずれや物価高騰の影響など下期における増加要因がありますものの、中間期までの業績状況を勘案しました結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想と比較し増益となる見込みです。

3. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第2四半期末	期 末	合 計		
前回発表予想		6円	12円		
今回修正予想		8円	14円		
当 期 実 績	6円				
前 期 実 績(令和6年3月期)	6円	6円 (普通配当 5円) (記念配当 1円)	12円 (普通配当11円) (記念配当 1円)		

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益の還元を経営上の重要な施策の一つと位置づけており、配当については、長期にわたり安定した経営基盤の構築に努め、業績の推移及び将来のための内部留保等を勘案しつつ、安定的に配当することを基本方針としております。

当期の配当金予想につきましては、上記方針及び今回の連結業績予想等を総合的に勘案し、令和6年5月9日に公表しました前回予想から期末配当金を2円増配し1株当たり8円に修正いたします。これにより予想する年間の配当金は1株当たり14円となります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によってこれらの予想と異なる可能性があります。

以上